

KAMEOKA CITY

令和6年度当初予算(案)の概要

～ 主要事項編 ～

2024

令和6年度当初予算(案) 主要事項

事業数 86 事業 < 新規 18事業 ・ 充実 29事業 ・ 継続 39事業 >

(単位:千円)

1)互いを認め合う、ふれあいのまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
人権基本計画策定に向けた市民意識調査 《人権啓発推進経費》	新規	人権啓発課	2,530	1
東部児童館除却・駐車場整備事業 《地域振興事業費》	継続	人権啓発課	80,916	1
修学旅行における平和学習補助事業 《教育研究会等経費(小・中学校費)》	充実	学校教育課	15,180	2
ジェンダー平等及び性の多様性の尊重を実現するまちづくり事業 《男女共同参画推進経費》	継続	人権啓発課	9,759	2
移住定住促進事業 《移住・定住促進経費》	継続	SDGs創生課	43,145	3
姉妹都市との国際交流プログラム 《国際交流経費》	充実	文化国際課	11,976	3
かめおか多文化共生センター運営事業 《多文化共生推進経費》	継続	文化国際課	4,400	4
2)安全で安心して暮らせるまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
日本初！セーフコミュニティ国内認証都市かめおか安全・安心まちづくり推進事業 《セーフコミュニティ推進事業経費》	継続	自治防災課	2,658	5
消防団活性化事業 《消防団経費/消防施設整備事業費》	充実	自治防災課	108,819	5
Car Shelter野水(仮称)整備事業(指定緊急避難場所の整備) 《災害対策経費》	継続	自治防災課	238,000	6
地域防災リーダー育成事業 《災害対策経費》	継続	自治防災課	500	6
亀岡市防災フェスタ2024(仮称)実施事業 《災害対策経費》	新規	自治防災課	2,000	7
交通事故から生命を守る事業 《交通安全対策経費》	充実	自治防災課	3,553	7

3)子育て・福祉・健康のまちづくり

	所 管 課	予 算 額	ページ
こども家庭センター事業～地域支援体制と支援機能の強化～ 《要保護児童等対策経費/重層的支援体制整備事業経費》	新規	子育て支援課	6,253 8
こども家庭センター事業～伴走型相談支援体制の充実～ 《母子保健事業経費》	充実	子育て支援課	2,592 8
こども医療費助成事業 ～所得制限なし～ 《こども医療費助成経費》	継続	子育て支援課	324,512 9
子どもたちの明るい未来応援事業 ～第2子以降保育料無償化・おむつの提供処理無償化～ 《保育所運営事務経費/公立保育所等管理運営経費/施設運営補助経費/子ども・子育て支援給付経費/公立保育所等施設運営経費/幼稚園管理運営経費》	継続	保育課	165,785 9
保育士等奨学金返還支援事業 《施設運営補助経費》	新規	保育課	11,760 10
子どもたちの豊かな心とからだを育む保育事業 《公立保育所等施設運営経費》	充実	保育課	105,171 10
多様な教育・保育ニーズに対応！市立幼稚園の認定こども園化事業 《公立保育所等施設運営経費》	充実	保育課	65,406 11
「保津こども園」新園舎建設事業～川と自然とともに育つ子どもたち～ 《保津保育所移転整備事業経費》	継続	保育課	447,284 11
かめおか児童クラブ事業 《かめおか児童クラブ運営経費》	継続	社会教育課	328,616 12
いきいき健幸ポイント制度本格実施 《保険者機能強化推進事業経費》《介護予防・日常生活支援総合事業経費》	充実	高齢福祉課	14,525 12
ずっと住みたい笑顔のまちを目指す「重層的支援体制整備事業」 《重層的支援体制整備事業経費》	充実	地域福祉課	43,027 13
市民の健康を守る予防接種 《予防接種経費》	継続	健康増進課	265,868 13
誰一人取り残さないがん対策の推進 《保健事業経費》	新規	健康増進課	10,938 14

4)豊かな学びと文化を育むまちづくり

	所 管 課	予 算 額	ページ
よりよい教育環境をめざす学校施設整備の推進 《学校建設事業費(小・中学校費)》	継続	教育総務課	30,100 15
学校規模適正化事業(育親中学校ブロック) 《事務局事務経費/学校運営経費(小・中学校費)/通学安全対策経費(小・中学校費)/学校建設事業費(小・中学校費)》	充実	教育総務課 学校教育課	1,184,250 15
亀岡市学校給食実施推進事業 《事務局事務経費》	充実	学校教育課	11,000 16
外国語教育をはじめとする教育環境充実事業 《外国語指導助手設置経費/専科指導推進事業経費/教育研究会等経費(中学校費)》	継続	教育総務課 学校教育課	20,805 16
スクールロイヤー制度の創設 《いじめ防止対策経費》	新規	学校教育課	2,000 17
高校生まなび応援事業～所得制限なし～ 《就学奨励経費》	継続	学校教育課	5,000 17
まなびの機会サポート事業～所得制限なし～ 《不登校対策経費》	継続	学校教育課	4,080 18
確かな学力育成補助事業 《教育研究会等経費(小・中学校費)》	継続	学校教育課	5,693 18
学校給食物価高騰分助成事業 《給食センター管理経費》	新規	学校給食センター	33,500 19
ICT教育推進経費 《情報教育推進経費(小・中学校費)》	継続	みらい教育 リサーチセンター	111,834 19
ガレリアかめおか長寿命化対策事業 《生涯学習推進経費》	充実	市民力推進課	53,005 20
子ども図書館リニューアル経費 《図書館管理運営経費》	新規	図書館	6,562 20
京都サンガF.C.と育むシビックプライド醸成プロジェクト 《生涯スポーツ振興経費》	充実	生涯スポーツ課	10,584 21
京都・亀岡バルーンフェスティバル事業 《生涯スポーツ振興経費》	継続	生涯スポーツ課	10,000 21
亀岡ジャズフェスティバル事業 《文化振興経費》	新規	文化国際課	3,000 22
「かめおか霧の芸術祭」関連事業 《文化振興経費》	継続	文化国際課	21,000 22
デジタル文化資料館運営事業 《デジタル文化資料館運営経費》	継続	文化資料館	9,825 23

5)地球にやさしい環境先進都市づくり

	所 管 課	予 算 額	ページ
地球にやさしい環境先進都市かめおかの環境像を描く事業 《環境にやさしいまちづくり推進経費》	充実	環境政策課	24,686 24
世界に誇れる環境先進都市推進事業 《環境先進都市推進事業経費》	充実	環境政策課	12,794 24
清潔で快適なまちづくり推進事業 《環境保全対策経費》	継続	環境政策課	12,162 25
地球環境子ども村事業 《地球環境子ども村推進経費》	継続	市民力推進課	5,220 25
太陽光発電設備等導入事業(PPA事業) 《庁舎維持管理経費》	新規	総務課	3,511 26
環境にやさしい公用車の導入 《公用車経費》	充実	財産管理課	3,961 26
使用済み紙おむつ資源化実証実験事業 《ごみ減量・資源化等推進事業経費》	新規	資源循環推進課	13,000 27
再商品化計画によるプラスチック類の資源循環推進事業 《ごみ減量・資源化等推進事業経費》	充実	資源循環推進課	38,853 27
緑豊かな潤いのあるまちづくり事業 ～全国都市緑化フェアin京都丹波関連事業～ 《道路新設改良事業費/公園緑地整備事業費/緑花推進経費》	充実	都市整備課 土木管理課	476,304 28
楽しく親しみのある公園整備事業 《公園緑地整備事業費/公園緑地整備事業費(単独)》	充実	都市整備課	147,821 28
「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム」プロジェクト 《緑花推進経費》	継続	都市整備課	6,578 29

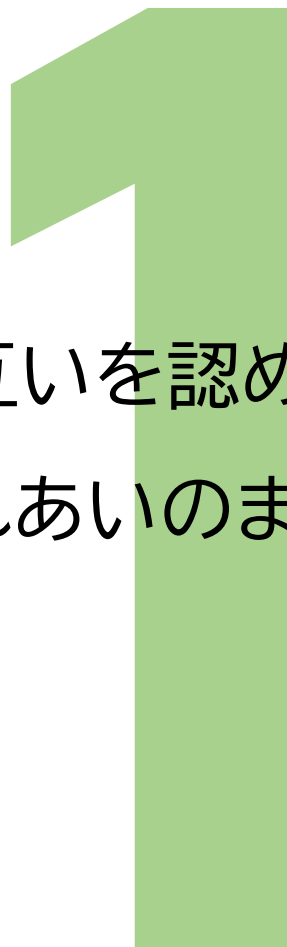
6)活力あるにぎわいのまちづくり

	所 管 課	予 算 額	ページ
かめおか共創支援プロジェクト 《商工業振興対策経費》	新規	商工観光課	18,000 30
「オープンイノベーションセンター・亀岡」運営事業 《商工業振興対策経費》	継続	商工観光課	30,000 30
大阪・関西万博関連事業 《企画推進経費》	新規	企画調整課	2,830 31
ももクロ春の一大事2024in亀岡市 《企画推進経費》	新規	企画調整課	16,000 31
保津川有償舟運安全対策協議会関連事業 《観光推進経費》	新規	商工観光課	2,500 32
有機農業推進事業 《有機農業推進事業経費》	充実	農林振興課	36,828 32
地域担い手応援事業 《地域営農担い手条件整備事業経費》	継続	農林振興課	10,000 33
亀岡牛ブランド振興事業 《畜産振興関係経費》	継続	農林振興課	21,530 33
林業機械導入支援事業 《林業担い手育成事業経費》	継続	農林振興課	9,549 34
豊かな森づくり事業 《森林活用推進事業経費》	充実	農林振興課	30,919 34

7) 快適な生活を支えるまちづくり		所 管 課	予 算 額	ページ
安全・安心で快適な道づくり事業 《道路新設改良事業費/街路事業費》	充実	都市整備課 桂川・道路交通課 土木管理課	847,579	35
バスの魅力再発見！ノーマイカーDay事業他 《バス交通関連経費》	充実	桂川・道路交通課	143,059	35
自然災害からみんなを守る河川災害等防止対策事業 《排水路新設改良事業費/河川維持経費》	継続	土木管理課	103,255	36
「犬と暮らしやすいまち亀岡」を推進する事業 《動物管理指導経費》	充実	環境政策課	3,785	36
安全なわが家の耐震化促進事業 《安全なわが家の耐震化促進事業費》	継続	建築住宅課	12,225	37
新火葬場整備推進事業～亀岡の人と自然が見送る安らぎの場～ 《火葬場等経費》	新規	火葬場整備推進課	11,000	37
エンゲージメントを高める公式LINEアカウント活用事業 《広報経費》	新規	広報プロモーション課	3,751	38
デジタル媒体等を活用したシティプロモーション推進事業 《広報経費》	充実	広報プロモーション課	25,216	38

8) 効率的で持続可能な行財政運営		所 管 課	予 算 額	ページ
SDGs未来都市亀岡推進事業 《SDGs推進経費》	充実	SDGs創生課	2,736	39
議会活動経費 《議会活動経費》	充実	議会事務局	55,155	39
DX推進事業 《電算管理経費/情報化推進経費》	充実	情報政策課	11,018	40
マイナンバーカード交付等推進事業 《戸籍住民基本台帳経費》	継続	市民課	23,063	40
「市制70周年記念」準備事業 《広報経費/企画推進経費》	新規	広報プロモーション課 企画調整課	7,070	41
ふるさと納税推進事業 《ふるさと力向上経費》	充実	SDGs創生課	5,235,443	41

特別会計		所 管 課	予 算 額	ページ
国民健康保険事業(特別会計)	継続	保険医療課	9,820,000	42
休日診療事業(特別会計)	継続	健康増進課	23,400	42
介護保険事業(特別会計)	継続	高齢福祉課	7,373,000	43
後期高齢者医療事業(特別会計)	継続	保険医療課	1,617,500	43
土地取得事業(特別会計)	継続	都市整備課	600	44
水道事業(特別会計)	継続	上下水道部各課	3,311,500	44
下水道事業(特別会計)	継続	上下水道部各課	5,552,900	45
市立病院事業(特別会計)	継続	市立病院	3,983,829	45



互いを認め合う、
ふれあいのまちづくり

新規

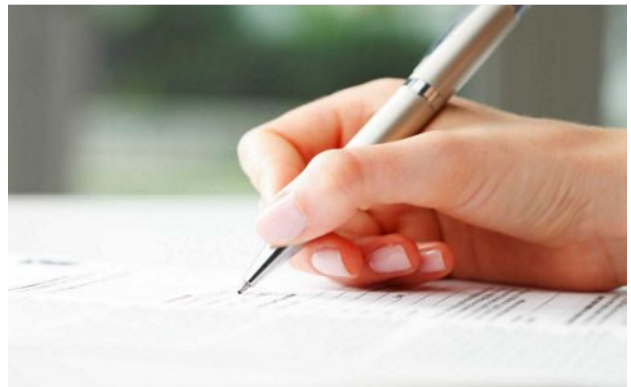
人権基本計画策定に向けた市民意識調査

予算額 2,530千円

《人権啓発推進経費》

亀岡市人権尊重推進条例に基づき、全ての人の人権が尊重されるまちづくりの推進に向けた人権全般に関する基本計画の策定を予定している。その基礎資料を得ることを目的に市民意識調査を実施し、人権に関する意識、関心及びそれらの動向を把握する。

- 調査対象
亀岡市内に居住する18歳以上の市民2,000人を住民基本台帳から無作為抽出
- 調査方法
往復郵送調査法及びインターネット回答
- 実施時期
令和6年11月頃を予定



人権啓発課 TEL0771-25-5018

継続

東部児童館除却・駐車場整備事業

予算額 80,916千円

(前年度予算額 57,385千円)

《地域振興事業費》

旧東部児童館を除却し、跡地を文化センター・児童館への来館者用駐車場として整備する。

東部文化センターは、多くの市民の方が利用する貸館利用率の高い施設であり、多くの施設利用者が自動車で来館される。

このため、旧児童館除却後の跡地については、駐輪場を併設する来館者用駐車場として整備し、文化センター・児童館の両施設の利便性の向上を図る。

【事業計画】

用途	駐車場
仕様	アスファルト舗装(全面)
付属設備	駐輪場、歩行者用スロープ、手すり



人権啓発課 TEL0771-25-5018

充 実

子どもファースト宣言!!

修学旅行における平和学習補助事業

予算額 15,180千円
(前年度予算額 3,150千円)

《教育研究会等経費(小・中学校費)》



「世界連邦・非核平和都市」を宣言している本市の小・中学生が、修学旅行の中で、平和と人権尊重について考える機会を創造し、将来においても、それらを希求する行動をとる心を醸成することを目的として、小学生は広島で、中学生は沖縄で実施する平和学習に伴う経費の一部を補助する。

- 修学旅行における平和学習補助金



学校教育課 Tel0771-25-6786

継 続

ジェンダー平等及び性の多様性の尊重を実現するまちづくり事業

予算額 9,759千円
(前年度予算額 8,060千円)

《男女共同参画推進経費》



すべての人の人権が尊重され、その個性や能力を十分に発揮できるまち、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、ジェンダー平等及び性の多様性への理解を広め、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を進める。

- 亀岡市男女共同参画に係る市民の意識と実態調査の実施【新規】
- 男女共同参画講座の実施
- 「ゆう・あいフォーラム2024」の開催
- 男女共同参画情報紙「ゆう・あいネット」の発行
- 女性の相談室(一般相談・法律相談・フェミニストカウンセリング)の開設
- パートナーシップ宣誓制度の実施
- LGBTQ+コミュニティスペース等啓発事業及び個別相談会の開催
- 生理の貧困対策としての生理用ナプキンの無料配布

LGBTQ+啓発事業シンボルマーク



人権啓発課 Tel0771-25-5075

移住定住促進事業

予算額 43,145千円

(前年度予算額 44,104千円)

《移住・定住促進経費》



平成12年以降続く緩やかな人口減少に歯止めをかけ、地域の活力を維持するために、本市への移住希望者の伴走支援、移住定住サイトや各種移住フェア等を通じた情報発信、空き家・空き地バンクのさらなる活用等に取り組む。

- 移住定住促進サイトを活用した情報発信
- 移住フェアやセミナー等への出展
- 企業誘致・起業家移住に係る情報発信
- 市民向け・事業者向け各種セミナーの実施
- 空き家・空き地バンク制度を通じた空き家利活用の促進
- 移住・定住促進施設「離れ」にのうみ運営



SDGs創生課 TEL0771-56-8520

姉妹都市との国際交流プログラム

子どもファースト宣言!!

予算額 11,976千円

(前年度予算額 7,344千円)

《国際交流経費》



姉妹都市と相互に派遣する中学生が、ホームステイなどを通じて異文化理解を深めたり国際的な視野を身に付けることで、国際的に活躍できる人材育成を進めるとともに、姉妹都市とのさらなる国際親善を図る。スポーツを通じた国際交流事業も推進する。

- スタディアブロードプログラム
現地中学生との交流やホームステイ等を通じて姉妹都市への理解や親睦を深め、国際感覚を身につけることを目的に実施する。
派遣：クニッテルフェルト市(オーストリア共和国)
受入：スティルウォーター市(アメリカ合衆国)
- 柔道留学プログラム
ジャンヂーラ市(ブラジル連邦共和国)からの柔道留学生を本市へ受け入れ、学校・市民交流を通じて、姉妹都市への理解や親睦を深める。



令和5年度スティルウォーター市とのスタディアブロードプログラム(派遣)の様子

文化国際課 TEL0771-55-9655

かめおか多文化共生センター運営事業

予算額 4,400千円
(前年度予算額 4,400千円)

《多文化共生推進経費》

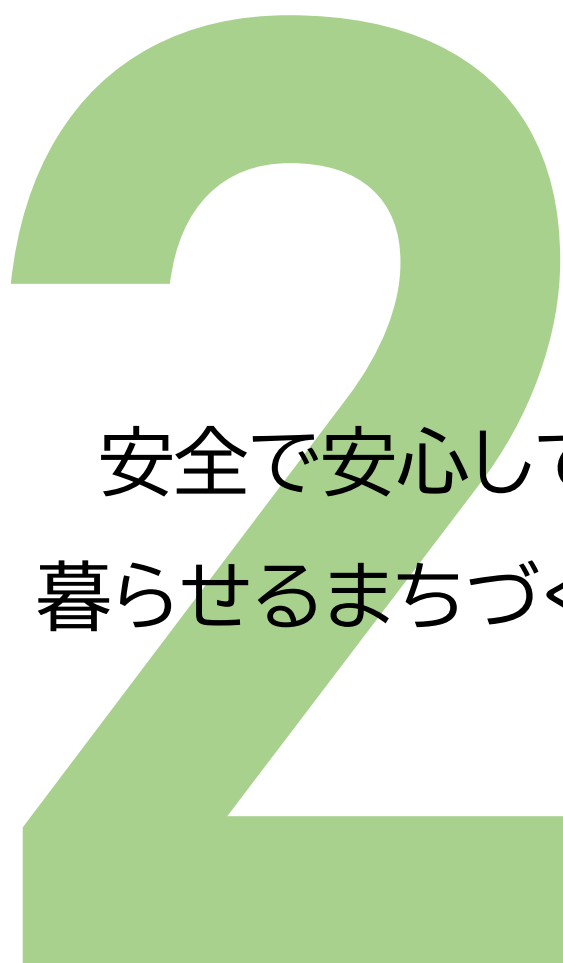


外国人住民が増加している中、外国人住民にとっても住みやすく、地域住民の一員として共に活躍するとともに、多様性を活かしながらお互いが安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを進める。

- 令和2年11月、ガレリアかめおか3階に開設した外国人住民等の多言語相談窓口「かめおか多文化共生センター Kameoka Foreign Resident Support」において、多言語での生活相談や情報提供を行い、必要に応じて適切な関係機関への取次ぎを行う。



文化国際課 TEL0771-55-9655



安全で安心して
暮らせるまちづくり

継続

日本初！セーフコミュニティ国内認証都市 かめおか安全・安心まちづくり推進事業

予算額 2,658千円
(前年度予算額 5,569千円)

《セーフコミュニティ推進事業経費》



平成20年、日本で初めてセーフコミュニティ国際認証を取得して以降、5年ごとの認証を経て、昨年、日本初の国内認証を取得したセーフコミュニティのパイオニアとして、官民協働による安全安心のまちづくりを目指す。

具体的には、事故やけがは偶然に起こるのではなく、予防できるというセーフコミュニティの理念のもと、行政と地域住民などの主体の協働により、事故やけがなどの外傷予防や安全向上施策を実施することによって、子どもから高齢者まで誰もが安全を実感し、安心して暮らせるまちづくりを進める。

- 重点課題(防災・交通安全・防犯対策・自殺対策・乳幼児の安全・高齢者の安全・スポーツの安全)に対する外傷予防活動等の実施
- 外傷データの収集・分析及活動効果の測定、活動の見直しによる外傷予防活動の発展・向上
- 取組成果の周知・広報による体感治安や住民満足度の向上
- セーフコミュニティ活動の国内外への情報発信



自治防災課 Tel.0771-55-9560

充実

消防団活性化事業

予算額 108,819千円
(前年度予算額 94,912千円)

《消防団経費/消防施設整備事業費》



地域の防災活動に従事する亀岡市消防団を円滑に運営するとともに、消防団員の入団の促進及び団員数を確保することで地域防災力の向上を図り、亀岡市民の安全安心の確保を目指す。

また、消防団活動を行うために必要な消防ポンプ格納庫、消防団車両及び消防用資機材等の整備充実を行うことで、本市における防火・防災体制の強化を図る。

- 消防団員報酬額の増額
- 訓練出動報酬の増枠
- 馬路分団2部3班消防ポンプ格納庫建替工事
- 小型動力ポンプ更新(4台)
- 小型動力ポンプ積載車増強(1台)及び更新(2台)



自治防災課 Tel.0771-22-0119

継続

Car Shelter 野水(仮称)整備事業 (指定緊急避難場所の整備)

予算額 238,000千円

(前年度予算額 142,700千円)

《災害対策経費》



自然災害の多発・激甚化を背景に、緊急時の避難に市民の関心が高まっており、特に、近年は感染症予防やプライバシー保護等の観点から、自家用車に避難する「車中避難」も有効な避難方法として着目されている。

車中避難に関しては、エコノミークラス症候群やトイレの確保など、避難者の健康管理が大きな課題であり、専用避難場所の整備により車中避難者の集約化を図り、避難者の状態把握と安全な避難環境を整備する。

また、防災資器材等を保管する備蓄倉庫を整備し、防災拠点施設としての機能の充実を図る。

【事業計画】

年度	実施内容
令和4年度	事業用地取得(吉川町穴川野水)
令和5年度	用地整備実施設計
	用地整備工事(第1期・整地工事)
	防災備蓄倉庫・トイレ棟実施設計
令和6年度	建築工事(防災備蓄倉庫・トイレ棟)
	用地整備工事(第2期・仕上げ工事)



自治防災課 TEL0771-25-5097

継続

地域防災リーダー育成事業

予算額 500千円

(前年度予算額 500千円)

《災害対策経費》



本市では、各地域に組織された自主防災会が中心となり、地域コミュニティに根差した特色ある防災の取り組みが実施されている。本事業では、防災に関するプロフェッショナルの認定資格である防災士を養成し、各地域における防災リーダーの育成や主体的な取り組みを促進することで、更なる地域防災力の強化を図る。

◇亀岡市防災士養成講座(11月実施予定)

市主催の防災士養成講座を実施し、取得に係る負担軽減を図ることで、意欲のある市民の資格取得を促進する。

◇亀岡市防災士ネットワーク(令和5年4月設立)

市内在住・在勤の防災士を組織化し、研修や訓練などを通じて防災士の知識や技能の向上を図り、地域の訓練等に協力できる体制を整備する。



自治防災課 TEL0771-25-5097

新規

亀岡市防災フェスタ2024(仮称)実施事業

予算額 2,000千円

《災害対策経費》



本市では、災害時の各防災機関における相互連携を深め、市民の防災・減災に関する意識を高めることを目的として、隔年で総合防災訓練及び防災講演会を実施してきた。また、令和3年度には新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、例年実施していた防災講演会の計画を見直し、コロナ禍における防災講演会や避難訓練を主軸とした「亀岡市防災フェスタ2021」を実施したところである。これらの計画を踏まえ、令和6年度においても、子育て世代や外国人の方々など、多様な人々が参加しやすい防災イベントを実施する。

◇日時：令和6年9月上旬(予定)

◇場所：検討中

◇訓練内容(予定)：

- ・亀岡市防災講演会
- ・大規模災害想定避難訓練
- ・亀岡市こども防災士養成事業
- ・災害協定締結先企業、団体等による防災体験、展示ブース
- ・災害緊急車両等展示



自治防災課 TEL0771-25-5097

充実

交通事故から生命を守る事業

予算額 3,553千円

(前年度予算額 2,937千円)

《交通安全対策経費》



○かめおか「セーフティドライブ」チャレンジ事業

走行データが収集できる電子タグを車に搭載し、急発進や急ブレーキが発生した場所・日時などの走行データを収集する。参加者は「エコドライブ・安全運転」を体験し、安全運転技術の向上を図る。また、走行データをもとに交通安全マップの作成を行う。

○自転車用ヘルメット購入費補助事業

自転車利用者のヘルメット着用を促進し、自転車に係る交通事故による被害軽減を図るため、ヘルメットの購入費用の一部を補助する。

- ・補助金額 購入費用の2分の1(上限5,000円)
- ・件数 約100件

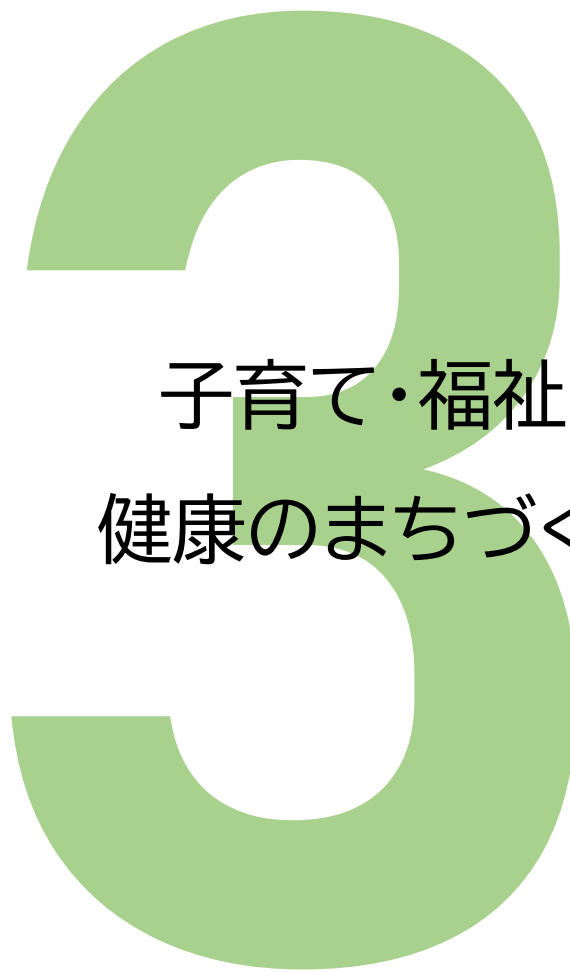
○高齢者運転免許証自主返納支援事業

運転に不安を感じる高齢者(70歳以上)に自主的に運転免許証の返納を促す支援制度

- 市交通ICカード(ICOCAカード) 5,000円分
- 市内タクシー事業者(京都タクシー(株))の乗車カード5,000円分



自治防災課 TEL0771-25-6788



子育て・福祉・
健康のまちづくり

新規

こども家庭センター事業 ～地域支援体制と支援機能の強化～

子どもファースト宣言!!

予算額 6,253千円

《要保護児童等対策経費／重層的支援体制整備事業経費》



令和6年4月の改正児童福祉法の施行により、設置を要する「こども家庭センター」では、母子保健と児童福祉の一体的で、切れ目のない相談支援体制をより強化し、増え続ける児童虐待への予防的な対応が求められている。

支援を要する子どもとその家庭及び妊産婦に対するこども家庭センターの支援機能と地域の支援体制の充実を図る。

- 児童福祉アドバイザー(参与)及び児童相談支援スーパーバイザーの設置 1,023千円
⇒ 児童相談業務に従事する家庭相談員等への専門的技術的助言や指導を行うアドバイザー等を配置し支援体制の充実を図る。
- 子育て世帯訪問支援事業の実施 1,947千円
⇒ 支援対象の子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等の家庭に対し、家事・育児支援を実施し、養育環境を整え、虐待等の未然防止を図る。
- サポートプラン作成・地域資源開拓支援員の配置等 3,283千円
⇒ 支援対象の児童とその保護者や妊婦のサポートプランの作成を円滑に実施し、その支援メニューとなる地域資源の開拓をコーディネートする支援員等を配置し、こども家庭センターの支援機能の強化を図る。



子育て支援課 TEL0771-25-5138

充実

こども家庭センター事業 ～伴走型相談支援体制の充実～

子どもファースト宣言!!

予算額 2,592千円

《母子保健事業経費》



すべての妊婦・子育て世代が安心して出産子育てできるよう、妊娠期から出産期まで一貫して身近で相談に応じ様々なニーズに即した必要な支援につなぐため、出産・子育て応援給付金の経済的な支援と一体的に実施する伴走型相談支援の充実を図る。

妊娠中や産後の体やこころのケア、育児の不安や負担の大きい産後の支援を充実するため、専門職を増員し訪問や相談により支援する。

- 助産師等専門職の増員による伴走型相談支援体制の充実
 - ・妊娠の届け出時(母子健康手帳交付)、出産前の相談
 - ・出産後の産婦(養育者)の相談、赤ちゃん訪問
 - ・妊娠中や出産後に必要なサービス・制度につなげる支援
 - ・医療機関や地域の関係機関との連携による支援



子育て支援課 TEL0771-24-5016

こども医療費助成事業 ～所得制限なし～

予算額 324,512千円
(前年度予算額 280,055千円)

《こども医療費助成経費》



健やかに子どもを産み育てる子育て支援策の一環として、子どもの医療費を助成することにより、子どもの健康の保持と増進を図るとともに、保護者などの経済的負担の軽減を図る。

- 令和5年9月診療分から、こども医療費の助成対象年齢を出生から18歳(18歳に達する日以後最初の3月31日)までに拡大し、入院・通院にかかる医療費(公的医療保険の自己負担額)を無償化している。
- 就労や婚姻していても対象となる。

	0歳から18歳(18歳に達する日以後最初の3月31日)
入院	自己負担額 0円
通院	

子育て支援課 TEL0771-25-5027

子どもたちの明るい未来応援事業 ～第2子以降保育料無償化・おむつの提供処理無償化～

予算額 165,785千円
(前年度予算額 176,396千円)
※予算額は歳出の増と歳入の減の合計額

第2子以降保育料無償化助成事業

《保育所運営事務経費/公立保育所等管理運営経費/子ども・子育て支援給付経費/幼稚園管理運営経費》

おむつ無償化事業

《保育所運営事務経費/施設運営補助経費/公立保育所等施設運営経費/幼稚園管理運営経費》



保護者の子育てに係る負担と保育士等の作業負担を軽減することで、次代を担う子どもを安心して産み育てることが出来る環境を整備するとともに、教育・保育の質の向上を図る。

○第2子以降保育料無償化事業

保育所(園)、認定こども園、企業主導型保育施設及び幼稚園に通う亀岡市在住の第2子以降の保育料を所得制限及びきょうだいの年齢制限なく無償化する。



○おむつ無償化事業

登園時の紙おむつの持参と使用済み紙おむつの持ち帰りをなくすことによる保護者の負担軽減や衛生面の向上などの観点から、保育所(園)、認定こども園、企業主導型保育施設及び幼稚園で使用する紙おむつの提供及び処分を無償化するとともに、環境への負担に配慮する観点から、布おむつを使用する園に対して利用料を助成する。

保育課 TEL0771-25-5028

新規

子どもファースト宣言!!

保育士等奨学金返還支援事業

予算額 11,760千円

《施設運営補助経費》



保育士や幼稚園教諭の資格取得に係る奨学金返還支援補助制度を創設し、さらなる保育士・幼稚園教諭の確保、定着及び離職防止を図り、待機児童の解消と子どもを安心して産み育てることができる環境整備につなげる。

(1)対象者

- ・1日6時間以上かつ1か月20日以上勤務する者またはこれに準ずる者
- ・亀岡市内の民間保育園・こども園・幼稚園に勤務する保育士または幼稚園教諭資格を持つ者
- ・亀岡市立保育所・こども園・幼稚園に勤務する保育士または幼稚園教諭資格を持つ会計年度任用職員
- ・引き続き2年以上勤務することを誓約した者(新規採用者に限定せず、既に勤務している者も対象とする。)

(2)補助基準額

- ・月額20,000円(補助基準額と返済額を比較して低い方を補助額とする。)

(3)対象期間

- ・60か月(5年)

(4)1人あたり補助金最大額

月額20,000円×12か月×5年=1,200,000円



保育課 Tel0771-25-5028

充実

子どもファースト宣言!!

子どもたちの豊かな心とからだを育む 保育事業

予算額 105,171千円

(前年度予算額 93,722千円)

《公立保育所等施設運営経費》



公立保育所・こども園における児童の安全を確保するとともに、亀岡型自然保育の実施や有機米・有機野菜を用いた給食を提供するなど、質の高い保育・教育を実施し、児童の豊かな心とからだを育む。

- 公立保育所・認定こども園の運営
- 保育所等の園庭遊具の修繕・更新
- 有機米・有機野菜を用いたかめまる給食の提供
- 亀岡型自然保育の推進

(森の自然こども園東本梅・本梅こども園・山の自然こども園別院・保津こども園)



保育課 Tel0771-25-5028

充 実

多様な教育・保育ニーズに対応！ 市立幼稚園の認定こども園化事業

子どもファースト宣言!!

予算額 65,406千円

《公立保育所等施設運営経費》



女性の就業率の増加に合わせ、幼稚園よりも保育所への入所傾向が高まるなか、市立幼稚園を、幼稚園的機能・保育所的機能の両方のニーズに応える施設として、令和7年度に満3歳から受け入れ可能な認定こども園「亀岡こども園」へ移行する。これに伴い、認定こども園に備えるべき設備として給食配膳室及び満3歳児保育室等を新たに整備する。

<計画>

- 着工:令和6年7月 ○完成:令和7年1月予定
- 定員:102人
- 整備内容:給食配膳室の設置、満3歳児保育室及びトイレの設置



保育課 Tel0771-25-5028

継 続

「保津こども園」新園舎建設事業 ～川と自然とともに育つ子どもたち～

子どもファースト宣言!!

予算額 447,284千円

(前年度予算額 503,821千円)

《保津保育所移転整備事業経費》



施設耐震化や在園児の安全性確保のために、保津文化センター南側の市有地に保津保育所園舎の新築移転を実施するとともに、令和7年度から認定こども園へ移行する。

認定こども園移行後は、新たに0歳児の保育を実施するとともに、各年齢の定員を増やし、保育ニーズの拡大に対応する。

また、一時保育を実施するなど、子育て支援の充実を図り、地域の子育て支援センター的役割を担う。



<新施設イメージ>



<計画>

- 着工:令和5年10月 ○完成:令和6年9月予定
- 定員:90人 ○建築物:RC造 2階建て 延床面積1,659.83㎡
- 施設:乳児室3室(0、1、2歳)、保育室3室(3、4、5歳)、一時保育室、保健室、調理室、遊戯室、職員室等

保育課 Tel0771-25-5028

かめおか児童クラブ事業

予算額 328,616千円
(前年度予算額 395,900千円)

《かめおか児童クラブ運営経費》



令和5年4月から、放課後児童健全育成事業は、「かめおか児童クラブ」として、開設時間の延長や休日保育の実施など制度の拡充を図っている。保護者が就労等で不在の間も、適切な環境の中で、子どもたちが安心して過ごせる場を提供し、児童の健全育成と子育て環境の向上を図り、「子育てに優しいまち」を目指す。



- 1家庭2人目以降の負担金無償化～所得制限なし～
- 平日午後7時までの開設
- 土・日・祝日の3箇所開設
- 一時利用の実施
- 児童クラブ運営に係る人材確保及び人材育成
- かめおか児童クラブの環境整備 等

社会教育課 TEL0771-25-5199

いきいき健幸ポイント制度本格実施

予算額 14,525千円
(前年度予算額 8,790千円)

《保険者機能強化推進事業経費》(一般会計) 《介護予防・日常生活支援総合事業経費》(特別会計)



高齢者が地域サロンの運営補助等のボランティアを行った時に、ポイントを付与し換金等を行う「いきいき健幸ポイント制度」について、令和5年度に実施したモデル事業の課題を整理し、本格実施に移行する。

高齢者の社会参加活動を活性化させ、住み慣れた地域での高齢者の生活の質の向上を目指す。



【令和6年度実施内容】

- いきいき健幸ポイント制度本格実施
(参加者約250人、活動受入団体40団体程度で実施)

高齢福祉課 TEL0771-25-5127

充実

ずっと住みたい笑顔のまちを目指す 「重層的支援体制整備事業」

予算額 43,027千円

(前年度予算額 6,553千円)

《重層的支援体制整備事業経費》



複雑・複合的な課題を抱える人が増加するなか、子ども、障がい、高齢、生活困窮等の各福祉分野の機関が連携して支援する体制を構築することにより、課題を抱える人に寄り添った長期的、継続的な支援を行う。

重層的支援体制整備事業・・・「断らない相談支援」「課題を抱える人の社会参加支援」「支えあいや交流、活躍の場を生み出すための地域づくりに向けた支援」を一体的に行う。令和6年度から本格実施。

- いきがいや居場所を見つけることにより、社会とのつながりをつくる参加支援の実施【新規】
- 「福祉なんでも相談窓口」による相談支援体制の充実
- 重層的支援体制の推進に向けた支援会議等の実施
- 自ら支援につながる人が難しい人へのアウトリーチ等を通じた継続的な支援



地域福祉課 TEL0771-25-5029

継続

市民の健康を守る予防接種

予算額 265,868千円

(前年度予算額 323,096千円)

《予防接種経費》



予防接種法に基づき、感染症の発生及びまん延を予防し、市民の健康増進に資するため、各種予防接種を実施する。また、令和6年4月からの予防接種法改正に伴い、定期接種の内容が変更されるため、広報誌やSNSで周知を図る。

- 令和6年4月から4種混合ワクチンにヒブワクチンを加えた5種混合ワクチンが定期接種化
- 令和6年4月から高齢者肺炎球菌ワクチンが65歳のみの接種へ変更
- 実施中のHPV(ヒトパピローマウイルス感染症)ワクチンのキャッチアップ接種と償還払の期間が、令和6年度で終了
- 新型コロナワクチンの特例臨時接種は令和5年度で終了し、65歳以上の高齢者に対し定期接種化の予定



健康増進課 TEL0771-25-5004

誰一人取り残さないがん対策の推進

予算額 10,938千円

《保健事業経費》



国の第4期がん対策推進基本計画の分野別目標「がんの予防」と「がんとの共生」に基づき、がん検診の精度向上、早期発見・早期治療の促進を図るとともに、がんになっても安心して生活できる地域共生社会の実現を目指す。

【胃がん検診】

国の指針に基づき、50歳以上の隔年者に胃内視鏡検査を導入
(当面、胃バリウム検査は継続)

【がん患者のアピアランスケア助成事業】

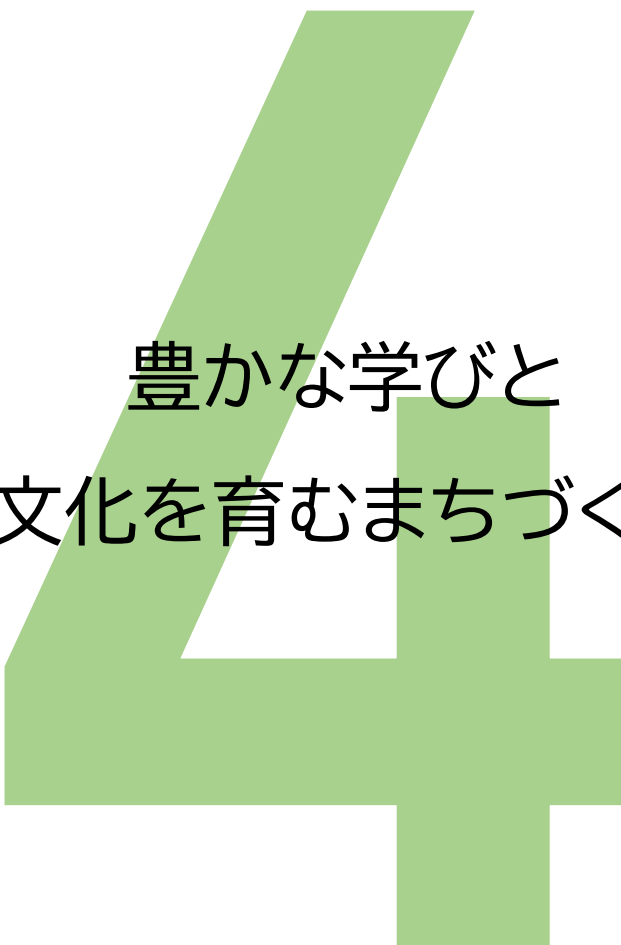
ウィッグや乳房補正具等の購入費用の1/2を助成(上限50,000円)

【若年がん患者の在宅療養支援事業】

若年末期がん患者の訪問介護や福祉用具貸与・購入の在宅療養費用の1/2を助成
(サービスの利用等は上限72,000円/月、福祉用具の購入は1回のみ上限90,000円)



健康増進課 Tel.0771-25-5004



豊かな学びと
文化を育むまちづくり

継続

よりよい教育環境をめざす 学校施設整備の推進

予算額 30,100千円

(前年度予算額 48,400千円)

《学校建設事業費(小・中学校費)》



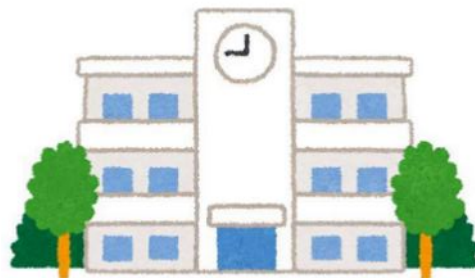
市立学校施設において、長寿命化計画に基づき、長寿命化改修工事実施設計やプールの塗装改修工事等を推進し、児童生徒にとって安全安心でよりよい教育環境を維持・確保する。

【設計業務委託】

- 東輝中学校長寿命化改修工事実施設計

【工事請負】

- 曾我部小学校プール塗装改修工事



教育総務課 Tel.0771-25-6766

充実

子どもファースト宣言!!

学校規模適正化事業(育親中学校ブロック)

予算額 1,184,250千円

(前年度予算額 41,462千円)

《事務局事務経費/学校運営経費(小・中学校費) /
通学安全対策経費(小・中学校費) /学校建設事業費(小・中学校費)》



亀岡市学校規模適正化基本方針による取組として、令和6年4月に開校する「亀岡市立育親学園」について、これまで保護者、地域住民、学校関係者、教育委員会が一体となって取り組んできた内容に基づき、児童生徒の持続的かつ安定的な教育の推進を実現するとともに、令和8年度に供用予定の新校舎建設を進め、より良い教育環境の整備を図る。

- 令和8年度に供用予定の新校舎建設に係る施設整備
- 旧学校施設での校外授業を補助する会計年度任用職員の任用
- 旧学校施設に残存する備品移転の実施
- 児童生徒や保護者のためのスクールカウンセラーの配置
- 校外授業等の実施に係るスクールバスの運行
- 通学路の安全対策の実施 等



教育総務課 Tel.0771-25-5052
学校教育課 Tel.0771-25-5053

充 実

子どもファースト宣言!!

亀岡市学校給食実施推進事業

予算額 11,000千円
(前年度予算額 209千円)

《事務局事務経費》



令和5年度に行われた、「亀岡市学校給食検討懇話会」からの提言を受け、中学校給食の早期実現と学校給食センターの老朽化対策など、今後の亀岡市の学校給食を安心・安全で心身ともに健やかな育ちにつながるものとし、事業を効率的・効果的に推進する。

そのため、専門的見地による、最適手法などの調査を行い、より良い学校給食の実現のための取り組みを行う。

- 亀岡市学校給食実施計画策定業務委託 等



(令和5年度亀岡市学校給食検討懇話会)

学校教育課 Tel0771-25-6786

継 続

子どもファースト宣言!!

外国語教育をはじめとする教育環境充実事業

予算額 20,805千円
(前年度予算額 21,383千円)

《外国語指導助手設置経費/専科指導推進事業経費/教育研究会等経費(中学校費)》



外国語指導助手の派遣など、外国の言語、歴史、文化にふれる機会を通じて、諸外国・地域の文化や伝統の理解・尊重、国際理解教育を推進するとともに、実用英語技能検定の受験や、英語教員の英語力・指導力向上研修への参加により、本市の児童生徒の英語力・学習意欲の向上を図り、グローバルな人材を育成する。

- 外国語指導助手(ALT)の派遣【継続】
外国語指導助手(ALT)4名を、全小・中・義務教育学校へ派遣
- 外国語教育研修補助金【継続】
オクラホマ州立大学で実施される英語力及び指導力の向上研修プログラムへの参加(英語教員対象)
- 英語検定チャレンジ事業【継続】
中学校3年生(義務教育学校9年生)及び中学校2年生(義務教育学校8年生)に対し、実用英語技能検定の受験をサポート



教育総務課 Tel0771-25-5052
学校教育課 Tel0771-25-6786

新規

子どもファースト宣言!!

スクールロイヤー制度の創設

予算額 2,000千円

《いじめ防止対策経費》



SNSの普及など、子どもたちを取り巻く環境の変化により、いじめや不登校など、様々な問題が複雑化している。このような学校における問題の早期解決や相談体制を強化するため、法律の専門家(弁護士)によるスクールロイヤー制度を創設する。

●ねらい

- 子どもの最善の利益を守る
- 問題事象の早期解決と未然予防
- 保護者との良好な連携強化
- 法的見地をもった学校の対応力強化
- 教職員・保護者等のメンタルケア、安心感向上

●実施する内容

- 法に照らし合わせた対応相談
- いじめ事象等対応研修



学校教育課 Tel0771-25-6786

継続

子どもファースト宣言!!

高校生まなび応援事業～所得制限なし～

予算額 5,000千円

(前年度予算額 10,000千円)

《就学奨励経費》

より多くの高校生が安心して学びに専念できるよう、国で実施されている高等学校等就学支援金の対象となっていない家庭の2人目以降の高校生に対して、公立高校授業料相当分を支給する。

● 主な要件

- ▷国で実施されている高等学校等就学支援金の対象となっていない家庭
- ▷高校生、大学生等を2人以上扶養している家庭

● 支給対象・支給額

- ▷扶養している大学生等を含めて2人目以降となる高校生の授業料が対象
- ▷公立高校授業料相当分
月額9,900円(年額118,800円)を上限



学校教育課 Tel0771-25-5053

継続

子どもファースト宣言!!

まなびの機会サポート事業～所得制限なし～

予算額 4,080千円

(前年度予算額 4,080千円)

《不登校対策経費》



学校に行きにくい児童生徒の学びの機会を確保するとともに、社会的自立を支援するため、指導要録上、出席扱いとすることを認めたフリースクールを利用するにあたり、保護者が負担する授業料を補助する。



- 月10,000円を上限に補助
- フリースクールの授業料が対象



学校教育課 Tel0771-25-5053

継続

子どもファースト宣言!!

確かな学力育成補助事業

予算額 5,693千円

(前年度予算額 5,253千円)

《教育研究会等経費(小・中学校費)》



児童生徒の確かな学力を育成するため、9年間の学力調査結果を紐づけし、系統だてた、一人ひとりの「個別最適な学び」を推進するため、亀岡市確かな学力育成会議(小学校長会長・中学校長会長等で構成)が独自に実施する学力調査(確かな学力育成パスポート)にかかる費用に対して、保護者負担相当分を補助する。



- 確かな学力育成補助金

学校教育課 Tel0771-25-6786

新規

子どもファースト宣言!!

学校給食物価高騰分助成事業

予算額 33,500千円

《給食センター管理経費》



小学校の給食原材料等の高騰に対応するため、学校給食センター運営委員会へ助成し、保護者負担を増やさずことなく学校給食を提供する。



- 学校給食は、保護者からの給食費(1食あたり250円)により運営を行っており、食材や燃料代等の高騰によって、計画的で安定的な給食提供に影響を及ぼさないよう、学校給食センター運営委員会へ助成を行う。

学校給食センター TEL0771-24-3833

継続

子どもファースト宣言!!

ICT教育推進経費

予算額 111,834千円

(前年度予算額 117,133千円)

《情報教育推進経費(小・中学校費)》



日常的にICT機器を活用する中で、児童生徒が学習に対して興味・関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を高め、多様な児童生徒の力を引き出す授業の推進を図る。

また、タブレット端末の更新、インターネット機器の保守・整備を行う。

- GIGAスクール構想のもと整備した、タブレット端末、ネットワーク機器の維持管理業務
- インターネット接続回線使用料
- ICT支援員業務委託
- 授業支援ソフト「ロイロノート」使用料
- タブレット端末購入費



みらい教育リサーチセンター
TEL0771-26-3916

充 実

ガレリアかめおか長寿命化対策事業

予算額 53,005千円
(前年度予算額 19,510千円)

《生涯学習推進経費》



生涯学習活動の拠点施設であるガレリアかめおかの長寿命化を図り、安全・安心な学習活動の場の提供を行うことにより、生涯学習のまちづくりを推進する。

- ガレリアかめおか長寿命化改修工事
 - 大広間改修
 - ホワイエ改修 など

工期:令和7年1月～令和7年5月予定

利用停止期間:1月～3月 大広間5部屋

4月～5月 大広間3部屋



市民力推進課 TEL0771-25-5002

新 規

子ども図書館リニューアル経費

予算額 6,562千円

子どもファースト宣言!!

《図書館管理運営経費》



亀岡市立図書館ガレリア分館は、開館から25年が経過する。

「子どもファースト宣言」に基づき、子育てしやすいまちをさらに推進するため、子ども図書館へのリニューアルを行う。

親子がともに子ども図書館に集い、親子の対話と本とのふれあい、そして子どもが楽しみながら学ぶことができる環境づくりを行うため、令和6年度は、基本構想を策定する。



図書館 TEL0771-24-4710

充実

京都サンガF.C.と育む シビックプライド醸成プロジェクト

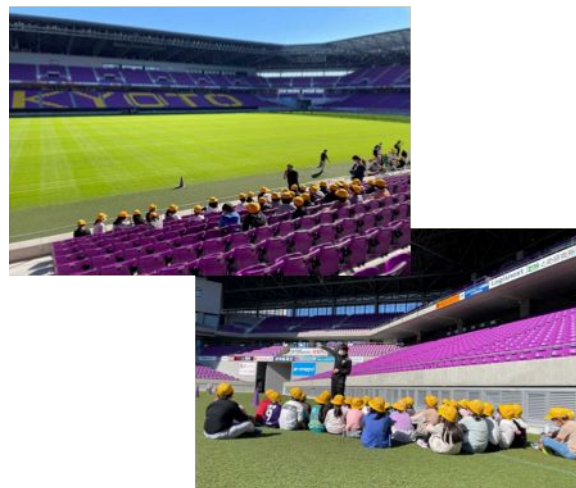
予算額 10,584千円
(前年度予算額 7,910千円)

《生涯スポーツ振興経費》



2024シーズンもJリーグの最高峰である「J1」での活躍に期待が高まる京都サンガF.C.とともに、ホームスタジアムのあるまちとして、まちの活性化を目指し、市民の「わがまち」への愛着や誇りとなるシビックプライドの醸成を図る。

- 市内小学生サンガスタジアムツアーの実施
子どもファースト室!!
- サンガ応援交流事業補助金【充実】
- ホームタウンデーの実施
- わがまちサンガ応援隊活動
- スポーツイベント事業補助金【新規】
- サンガ応援のぼり、おもてなし賑わい看板等作成 等



生涯スポーツ課 Tel0771-25-5055

継続

京都・亀岡バルーンフェスティバル事業

予算額 10,000千円
(前年度予算額 10,000千円)

《生涯スポーツ振興経費》



京都・亀岡バルーンフェスティバルは、亀岡の自然豊かな地域を活かしたスカイスポーツ・アウトドアアクティビティに焦点をあて、まちの魅力をさらに発信できる新たなスポーツ振興・観光誘客コンテンツとして、令和4年度、府内で初めての大会を試行的に実施した。

「健康・環境・観光・スポーツ意識向上」に寄与するイベントとして、新たなまちのシンボル事業へと認識されることを目指し、さらなるシビックプライドの形成と同時に市民力を結集した運営を目指すことで、持続可能な事業として取り組む。

- 熱気球競技飛行
- 熱気球係留・体験搭乗
- 熱気球教室
- バルーンイリュージョン 等



生涯スポーツ課 Tel0771-25-5055

新規

亀岡ジャズフェスティバル事業

予算額 3,000千円

《文化振興経費》

ジャズフェスティバルの開催により市民が優れた音楽を楽しむ機会や地域のアーティストが音楽を発表する機会をつくり、音楽を通じた文化力の向上及びまちの活性化に繋げる。

ジャズはもちろんのこと、その他ジャンルの音楽や亀岡の魅力ある食も体感できる企画として、来場いただいた方々に楽しんでいただけるような取り組みを行う。



令和5年度ジャズフェスティバルの様子

文化国際課 Tel0771-55-9655

継続

「かめおか霧の芸術祭」関連事業

予算額 21,000千円

(前年度予算額 21,000千円)

《文化振興経費》



「かめおか霧の芸術祭」をプラットフォームに亀岡ゆかりの多くの芸術家と本市の文化芸術施策を協働で推進するとともに、環境や農業など各種施策に文化芸術の力を活かすことで、より一層ユニークで魅力あるまちづくりを推進する。

- かめおか霧の芸術祭の拠点「KIRICAFFE」やSDGs推進拠点「開かれたアトリエ」などを活用しながら、年間を通じて展覧会やワークショップ、マルシェなど多彩な企画を実施する。
- 農業や環境、SDGsなど各分野の事業者、大学など多様な人・組織と連携して地域課題の解決やまちの魅力発信を行う。



開かれたアトリエ展覧会「木をめぐる展覧会」

文化国際課 Tel0771-55-9655

デジタル文化資料館運営事業

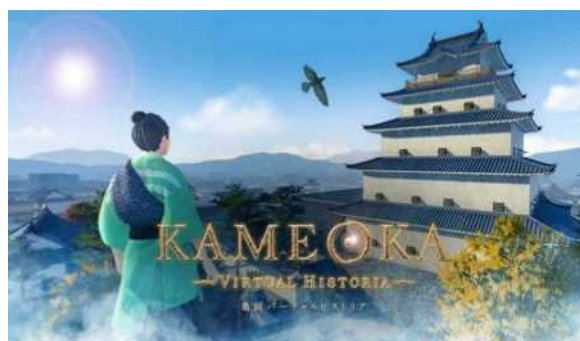
予算額 9,825千円
(前年度予算額 10,003千円)

《デジタル文化資料館運営経費》



歴史的資源の保護と、後世への恒久的な継承を目的として、文化財のデジタルデータ化に取り組む。また、ホームページやメタバースによる体験を通して、亀岡市の歴史文化を地域内外に広く発信し、認知度の向上や観光誘客に繋げる。

- 文化財のデジタルデータ化の推進
- 文化資料館公式ホームページの運用
- 歴史や文化を体験できるメタバース空間の提供
- メタバースの充実と活用拡大(亀岡祭3D化推進業務、メタバースを生かした教育教材の作成)



文化資料館 TEL0771-22-0599



地球にやさしい
環境先進都市づくり

充 実

地球にやさしい環境先進都市かめおかの環境像を描く事業

予算額 24,686千円
(前年度予算額 18,412千円)

《環境にやさしいまちづくり推進経費》

「かめおか脱炭素宣言」に掲げる、市内の温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、「かめおか脱炭素 未来プラン」に基づき、地域と共生した再生可能エネルギーの積極的な導入を推進する「ポジティブゾーニング(再生可能エネルギーの導入促進区域)」に取り組む。

- 亀岡市環境審議会開催
- 亀岡市環境基本計画推進会議開催
- 再生可能エネルギー導入促進区域設定業務
- 亀岡市家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業助成



環境政策課 TEL0771-25-5023

充 実

世界に誇れる環境先進都市推進事業

予算額 12,794千円
(前年度予算額 101,274千円)

《環境先進都市推進事業経費》

かめおかプラスチックごみゼロ宣言の目標達成に向けて、積極的な環境施策の展開による持続可能なエコシステムの創出と地域ブランドの確立を目指し、地域経済の活性化と市民の郷土愛(シビックプライド)の醸成に繋げることで、将来にわたって安心して暮らせる持続可能なまちづくりの実現を目指す。

- プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例の運用
- 環境政策情報発信・交流拠点施設を核とした環境施策の展開
- 保津川エコツアーの実施【新規】
- 環境先進都市に向けた取組の啓発事業(リバーフレンドリー・レストラン、給水スポットの普及拡大、啓発冊子の作成等)
- リユース食器利用促進補助金



環境政策情報発信・交流拠点施設 イメージ図

環境政策課 TEL0771-25-5024

継続

清潔で快適なまちづくり推進事業

予算額 12,162千円

(前年度予算額 12,220千円)

《環境保全対策経費》



ポイ捨て等のない清潔で快適なまちづくりを進めるとともに、公害のない良好な生活環境を守り、美しい自然環境を次代につないでいく。

- 亀岡市ポイ捨て等禁止条例に基づく事業経費
(ポイ捨て禁止指導員報酬・手当)
- 喫煙ブースの維持管理に係る経費
(保険、機器点検、清掃、電気代)
- エコウォーカー活動に係る経費
(エコウォーカーへの報償品費、ボランティア保険料)
- 河川水質検査及び自動車騒音測定業務委託料
- 不法投棄パトロール



環境政策課 Tel0771-25-5024

継続

地球環境子ども村事業

予算額 5,220千円

(前年度予算額 3,211千円)

《地球環境子ども村推進経費》



亀岡の豊かな自然の中で人間と生き物が織り成す共生文化について学び、地域の環境問題を身近に感じてもらうことを目的として、子ども・大人問わず参加できる体験型学習を実施する。

亀岡生き物大学

- 亀岡生き物大学開校式【水辺の教室】
- 昆虫教室
- 沢登り教室 など

亀岡生き物大学特別講座

- ホタル教室
- 望遠鏡を作ろう！
- クリスマスリースを作ろう！ など



市民力推進課 Tel0771-26-6100

新規

太陽光発電設備等導入事業(PPA事業)

予算額 3,511千円

《庁舎維持管理経費》



市庁舎において、再生可能エネルギーの利用促進による温室効果ガスの削減を図るため、初期投資ゼロの第三者所有モデル(PPA事業)による太陽光発電設備等導入事業を実施する。

◇事業概要

市庁舎の来庁者駐車場に太陽光発電設備(ソーラーカーポート等)を設置。



◇効果

太陽光発電設備を設置することで、再生可能エネルギーの利用促進による温室効果ガスの削減を図る。

総務課 Tel0771-25-5010

充実

環境にやさしい公用車の導入

予算額 3,961千円

(前年度予算額 1,575千円)

《公用車経費》



老朽化した公用車を環境先進都市に相応しい、EV車両へ更新することで環境負荷の軽減を図る。また、ガソリン車についても損耗状態が激しい車両を更新し、省エネルギー化を推進するとともに、引き続き、環境に配慮した公用車の安全運行及び適正管理を行う。

公用車
4台更新

軽乗用車

軽貨物車

EV軽乗用車

EV軽貨物車



財産管理課 Tel0771-25-5160

新規

使用済み紙おむつ資源化実証実験事業

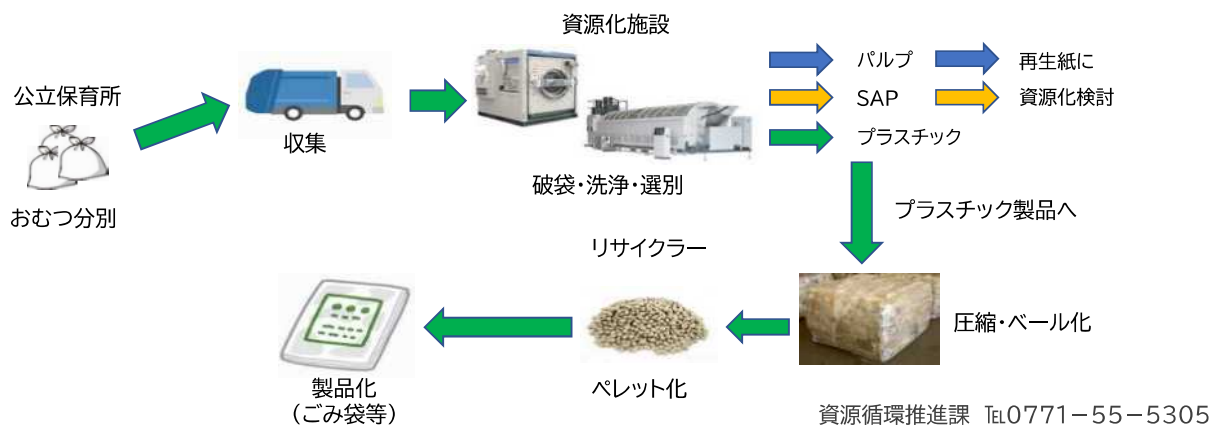
予算額 13,000千円

《ごみ減量・資源化等推進事業経費》



令和5年3月に策定した「亀岡市ゼロエミッション計画」に基づき、更なるごみの減量化・有効資源化の推進を図るため、新たに使用済み紙おむつの資源化実証実験に取り組む。公立保育所から使用済み紙おむつを回収し、「破袋・洗浄・選別」方式により、マテリアルリサイクル(廃棄物を原料として再利用すること)を目指す。

使用済み紙おむつの資源化工程の一例



充実

再商品化計画によるプラスチック類の資源循環推進事業

予算額 38,853千円

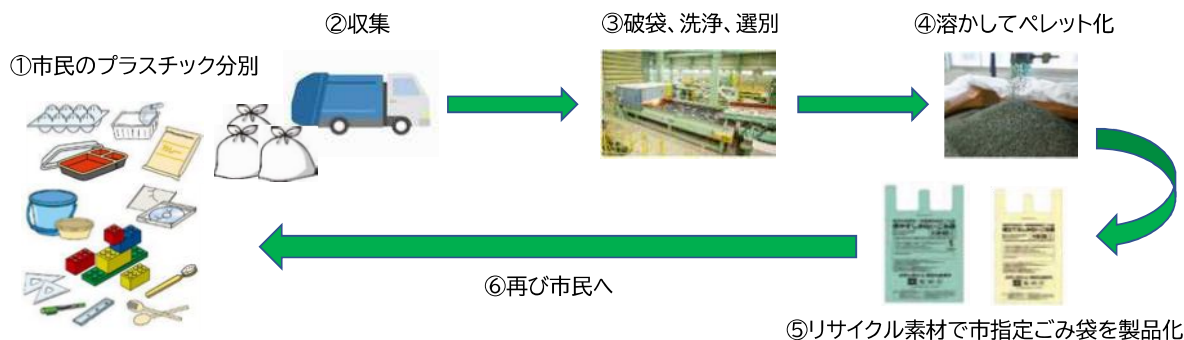
(前年度予算額 35,102千円)

《ごみ減量・資源化等推進事業経費》



プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律第33条に基づく再商品化計画の大臣認定を受け、再商品化事業者と連携してプラスチック製容器包装廃棄物とそれ以外のプラスチック使用製品廃棄物の再商品化工程の一体化・合理化に取り組み、更なるサーキュラーエコノミーへの移行を加速する。

プラスチック類の再商品化計画の流れ



資源循環推進課 Tel0771-55-5305

充 実

緑豊かな潤いのあるまちづくり事業 ～全国都市緑化フェアin京都丹波関連事業～

予算額 476,304千円
(前年度予算額 31,790千円)

≪道路新設改良事業費／公園緑地整備事業費／緑花推進経費≫



令和8年(2026年)の全国都市緑化フェア開催に向け、拠点となる京都・亀岡保津川公園や亀岡運動公園の整備、また本市の玄関口となる亀岡駅周辺の道路や公園の整備を行う。加えて、全国都市緑化フェアの基本計画の策定等を進めるとともに緑化フェア推進協議会への支援を行う。

- 全国都市緑化フェア会場整備実施計画・実施設計
- 京都・亀岡保津川公園 湿地帯エリア等整備
- 亀岡運動公園改修
- 亀岡駅南側公園(南郷公園・駅南三角公園)改修
- JR亀岡駅南側ロータリー修景整備
- 市道大堀線歩道整備
- 市道大堀西内坪線修景整備
- 全国都市緑化フェアin京都丹波推進協議会への支援



全国都市緑化北海道フェア(令和4年) 亀岡市出展花壇

都市整備課 Tel0771-25-5071
土木管理課 Tel0771-25-5044

充 実

楽しく親しみのある公園整備事業

予算額 147,821千円
(前年度予算額 71,750千円)

≪公園緑地整備事業費／公園緑地整備事業費(単独)≫



老朽化が進む亀岡運動公園等の諸施設の設備更新等を進め、安全安心で市民に親しまれる公園の環境整備を図る。

また、開発行為により設置された公園について、自治会等の行う遊具の修繕等に要する経費に対し補助金を交付し、住民の公園利用促進と危険防止を図り、安全安心なまちづくりに努める。

- 亀岡運動公園
(プール)流水プール気流ポンプ・集毛器更新
(体育館)非常自家発電装置更新
(競技場)放送設備更新
- 東つつじヶ丘公園防球ネット整備
- 亀岡市開発公園整備事業補助金



都市整備課 Tel0771-25-5071

継続

「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム」プロジェクト

予算額 6,578千円
(前年度予算額 6,578千円)

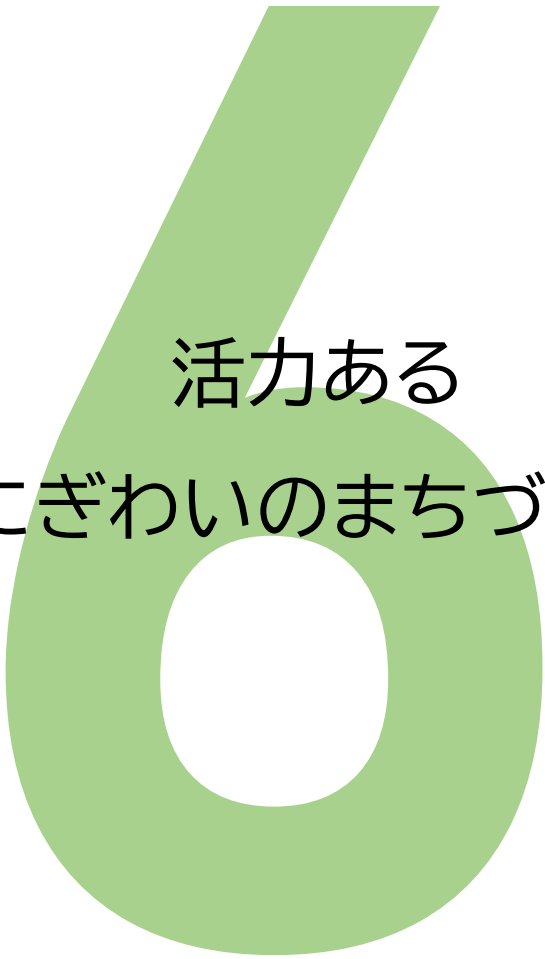
《緑花推進経費》

亀岡の豊かな自然や生物多様性、地域に残る文化・歴史などの魅力ある地域資源を埋もれさせることなく、亀岡の名所づくりや原風景などの景観保全を進めるとともに、快適で潤いのある生活環境や美しい景観を創出し、住む人が誇れるまちづくりを促進する。

- ウェルカムガーデン維持管理
- 花と緑のまちづくり事業
- かめおか桜守事業
- オープンガーデンかめおか事業



都市整備課 Tel0771-25-5071



活力ある
にぎわいのまちづくり

新規

かめおか共創支援プロジェクト

予算額 18,000千円

《商工業振興対策経費》

若い世代の起業家マインドを醸成するための「ビジネスチャレンジ事業」、新規ビジネスをサポートするための支援コミュニティの構築及び事業伴走支援を行う「起業家等支援事業」を実施し、亀岡市から新規ビジネスに挑戦する起業家等が育つ環境整備を行う。



【プロジェクト事業の概要】

①ビジネスチャレンジ事業

・若手会社員や大学生等を対象にビジネスアイデアを募集し、事業化に向けた伴走支援を行う。

②起業家等支援事業

- ・本市で起業やビジネス展開を検討している人を対象に、事業化へ向けた専門家の伴走支援を行う。
- ・①の参加者と市内のビジネスコミュニティ、事業者、専門家等を繋ぎ、新たな発想、異業種間交流によるビジネス支援コミュニティを構築する。
- ・ビジネス支援コミュニティの運営に資する人材育成やコミュニティ育成を行う。



商工観光課 TEL0771-25-5033

継続

「オープンノベーションセンター・亀岡」 運営事業

予算額 30,000千円
(前年度予算額 120,000千円)

《商工業振興対策経費》

亀岡市、京都先端科学大学、亀岡商工会議所との産学公連携事業として実施する京都先端科学大学亀岡キャンパスを核とした「オープンノベーションセンター・亀岡」運営事業に対し補助を行い、第5次総合計画に掲げる「次代をリードする新産業を創出するまち」の推進を図る。



● 運営事業の概要

オープンノベーションセンター推進棟(コワーキングスペース、レンタルラボ、セミナールーム)、実装・実習棟、試験路、スマートアグリハウスを核として以下の事業を推進していく。

- 1) 技術相談・指導事業
- 2) 人材育成事業(例:EV整備講座、ドローン操縦講座、森林管理研修など)
- 3) 研究開発支援事業
- 4) 産業技術普及・啓発事業
- 5) 企業等支援プラットフォーム事業



商工観光課 TEL0771-25-5033

新規

大阪・関西万博関連事業

予算額 2,830千円

《企画推進経費》

令和7年4月13日から10月13日に大阪・夢洲で開催される「大阪・関西万博」には、国内外から多くの来場や経済波及効果が期待される。

万博での出展や催事参加を通じ、本市のSDGs未来都市の取組や特産品などを紹介することで、市内への誘客促進及び本市の魅力発信を行う。

- 万博首長連合への参画
- 万博を契機とした自治体PRの出展費用 等



企画調整課 Tel0771-25-5006

新規

ももクロ春の一大事2024in亀岡市

予算額 16,000千円

《企画推進経費》

アイドルグループ「ももいろクローバーZ」は、平成29年から地方自治体と協働して“まちおこし”を目指すライブ活動として「ももクロ春の一大事」を実施しており、令和6年は亀岡市で開催することが決定した。

メンバーはイベント前後に来市し、広報プロモーション活動や市内各種スポットの紹介、体験活動、地域との交流等を実施する。市は開催自治体として実行委員会を設立し、イベント開催当日の周辺警備及び会場へのアクセス支援等を行うとともに、各メディア、SNS等を通じた亀岡市の魅力発信を行う。

「ももクロ春の一大事2024in亀岡市」
開催日程:令和6年4月13日(土)・14日(日)
場所:亀岡運動公園競技場(及び公園内周辺施設一帯)
来場者数:各日1万5千人(想定)



企画調整課 Tel0771-25-5006

新規

保津川有償舟運安全対策協議会関連事業

予算額 2,500千円

《観光推進経費》

昨年に発生した保津川での転覆事故により、当該河川で事業を営む事業者全てが大きな影響を受けたところである。今後、事故を起こさないことはもとより、万が一の際にも被害を最小限に食い止めるため、また、経営資源でもあり、地域資源でもある保津川の環境を守っていくためにも、事業者同士や行政機関がより関係を密にした組織を運営していくこととする。

- 水難救助訓練
- 環境保全活動
- 注意看板設置
- 登録証作成



商工観光課 Tel.0771-25-5034



充実

有機農業推進事業

予算額 36,828千円
(前年度予算額 15,053千円)

《有機農業推進事業経費》

オーガニックビレッジ宣言に基づき、有機農業推進の着実な実行と積極的な展開を図る。

- オーガニックライフスタイルEXPOin京都出展(6/28、29)
- 給食への有機野菜導入支援(小学校・保育所)
子どもファースト宣言!!
- 有機JAS認証取得補助(7/10～(補助回数で変動))
- 亀岡市有機農業推進協議会の事業実施への支援(亀岡オーガニック農業スクール運営、給食への有機米導入促進等)
- 市内産畜産堆肥の施用への補助(35/100)



農林振興課 Tel.0771-25-5036



継続

地域担い手応援事業

予算額 10,000千円
(前年度予算額 10,000千円)

《地域営農担い手条件整備事業経費》



地域における担い手の確保・育成を推進するため、中小の個人農業者の経営維持及び発展に必要な機械・設備の導入を幅広く支援する。

■対象者

市内に主たる経営基盤を有する個人農業者(認定農業者、認定新規就農者、有機JAS認証を取得している者又は取得見込みの者)で、地域内で中核的な担い手として、一定規模以上の営農を行う者。

■補助率

対象経費の1/2以内(補助上限額1,500千円)

■対象予定機械

農業用機械又は農業用パイプハウス等

※ 農地を活用し、農産物の生産・販売を目的に使用するもので、取得価額が50万円以上のもの。



農林振興課 Tel0771-25-5036

継続

亀岡牛ブランド振興事業

予算額 21,530千円
(前年度予算額 36,919千円)

《畜産振興関係経費》



亀岡の豊かな自然環境の中で丁寧に育てられた「亀岡牛」は、令和5年11月に開催された第70回近畿東海北陸連合肉牛共進会で最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞するなど、肉質の高さが広く評価されている。今後も亀岡牛の生産量・消費量の増加に繋げるため、亀岡市食肉センターの設備改修により国際的な衛生管理基準「HACCP(ハサップ)」に基づく、と畜処理を推進するとともに、安定供給に向けた取り組みを支援することで、安全・安心の「亀岡牛」のブランド振興を強化する。

- 亀岡牛ブランド啓発事業
- 亀岡市食肉センター改修事業
- 亀岡牛安定供給体制推進助成事業
- 亀岡牛枝肉共励会開催支援事業
- 畜産衛生対策資材確保事業



農林振興課 Tel0771-25-5035

林業機械導入支援事業

予算額 9,549千円
(前年度予算額 6,000千円)

《林業担い手育成事業経費》

持続的な森林経営を実現するためには、高性能林業用機械等の導入が必要不可欠であり、林業環境改善のための機械導入を支援することで、安全性・生産性を高め、作業の効率化を図ることで、森林施業の促進や林業担い手育成を図る。

■林業機械整備事業費補助金(補助率1/2以内)

■支援対象予定機械

【プロセッサ】

林道や土場などで集材されてきた材木の枝払い、測尺、玉切りを連続して行い、玉切りした材木の集積作業を一貫して行う自走式機械



1台4役をこなすプロセッサ

農林振興課 TEL0771-25-5094



豊かな森づくり事業

予算額 30,919千円
(前年度予算額 25,016千円)

《森林活用推進事業経費》

森林の整備、保全及び森林資源の循環利用を推進することで、手入れ不足の森林を解消し、林業の再生による豊かな森づくりにつなげる。併せて、ウッドスタート宣言に基づく「木育誕生祝い品贈呈事業」によって、暮らしに木を取り入れることで地域材木製品の消費を増やす。

森林経営管理法に基づき、市が山林所有者に今後の経営や管理の意向確認を行い、施業効率が上がり林業が成り立つ山として面的に集積したのち、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで、森林整備を加速させ森林保全につなげる。

- 森林管理意向調査等
- 森林経営管理権集積計画作成

本市の未来を担う新生児の誕生を祝福し、誕生祝い品として市内の木工作家を作る木のおもちゃなどの木製品(10品目から希望する1品目を選択)及び木育書籍をプレゼントする。

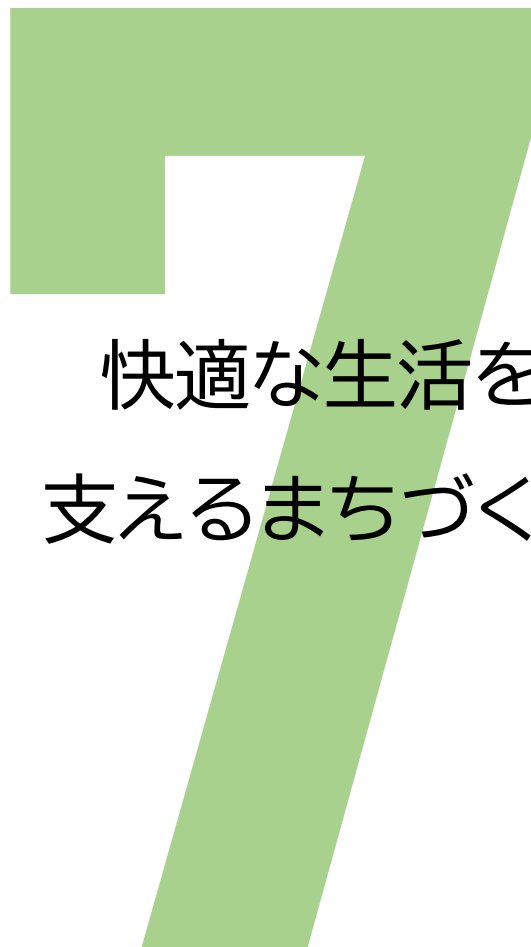
- 木育誕生祝い品贈呈事業

子どもファースト宣言!!



農林振興課 TEL0771-25-5094





快適な生活を
支えるまちづくり

充 実

安全・安心で快適な道づくり事業

予算額 847,579千円
(前年度予算額 387,866千円)

《道路新設改良事業費／街路事業費》



誰もが安全・快適に行き交うにぎわいとやさしさのまちづくりを支える道路網の計画的かつ効果的な整備を推進するとともに、地域の課題への対応や歩行者の視点に立った道路整備を図る。

- 道路新設改良事業
 - 幹線道路網・生活道路整備
保津宇津根並河線、外12路線【継続】
 - 歩道整備及び交通安全対策
湯ノ花温泉線、外11路線【継続】
河原町国道線、外6路線【新規】
 - 辺地対策
湯谷区道線(第2工区)【継続】
鎌倉線外2線【新規】
- 街路事業
 - 馬堀停車場篠線(第2工区)【継続】



都市整備課 Tel.0771-25-5076
桂川・道路交通課 Tel.0771-25-5074
土木管理課 Tel.0771-25-5044

充 実

バスの魅力再発見！ ノーマイカーDay事業他

予算額 143,059千円
(前年度予算額 140,483千円)

《バス交通関連経費》



市内バス事業者と連携・役割分担をしながら、市民の生活バス路線を維持確保するとともに、令和6年3月に策定予定の「亀岡市地域公共交通計画」に基づき、地域に根ざした持続可能な公共交通の実現に向け、バス交通の維持や利便性の向上等を推進する。

- 市民ノーマイカーDay事業
(京都サンガF.C.土休日ホームゲーム全試合実施)
- コミュニティバス運行(亀岡地区・篠地区)
- ふるさとバス運行
- 地域主体型交通に対する運行補助【充実】
(交通空白地等地域生活交通事業補助)
- 地方バス路線運行維持費補助



桂川・道路交通課 Tel.0771-25-5070

継続

自然災害からみんなを守る 河川災害等防止対策事業

予算額 103,255千円
(前年度予算額 299,755千円)

《排水路新設改良事業費／河川維持経費》



災害の発生予防・拡大防止を目的として創設された緊急自然災害防止対策事業債等を活用し、突発的豪雨による被害を防止するため河川の浚渫や改修工事を行い、快適な生活を支える河川づくりを行う。

- 排水路新設改良事業費
 - ・ 山階排水路(改良工事)
- 河川維持経費
 - 河川維持作業委託(雑木伐採作業等)
 - ・ 普通河川三日市川、普通河川東川、普通河川向谷川、普通河川砂川、準用河川赤川、準用河川地獄川
 - 河川改修工事(コンクリートブロック積等)
 - ・ 普通河川南掛川、普通河川音羽川、普通河川砂川、普通河川滝山川、普通河川鎌倉川、普通河川神原川



土木管理課 Tel.0771-25-5044

充実

「犬と暮らしやすいまち亀岡」を推進する事業

予算額 3,785千円
(前年度予算額 2,861千円)

《動物管理指導経費》



犬の登録や狂犬病予防集合注射、啓発活動などを通じ、人・動物双方にとって安全・安心な生活環境の実現を目指す。

また、犬の適切な飼養管理を進める上で市民からのニーズが高い「マナーアップ」に資する事業を展開し、犬を飼っている人にとっても、また犬を飼っていない人にとってもストレスや負担のない環境づくりを進めていく。

- 🐾 狂犬病予防集合注射の実施
- 🐾 犬の登録及び狂犬病予防注射接種登録
- 🐾 猫の避妊・去勢手術補助金
- 🐾 ローカルプレス(犬と暮らしやすいまち亀岡)の発行
- 🐾 マナーアップ事業(イエローチョーク作戦)



環境政策課 Tel.0771-25-5023

継続

安全なわが家の耐震化促進事業

予算額 12,225千円

(前年度予算額 12,060千円)

《安全なわが家の耐震化促進事業費》

地震に強い安全・安心のまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に着工し、現に完成している、耐震診断の結果評点が1.0未満と診断された木造住宅の耐震化を促進する各種事業を実施する。

- 木造住宅耐震診断士派遣制度
- 木造住宅耐震改修事業費補助金
 - ・ 耐震改修 1戸あたり補助率4/5
(最大100万円)
 - ・ 簡易耐震改修 1戸あたり補助率4/5
(最大40万円)
 - ・ 耐震シェルター設置 1戸あたり補助率3/4
(最大30万円)
- 小学校での耐震出前授業(秋頃)



小学校での耐震出前授業の様子

建築住宅課 TEL0771-25-5048

新規

新火葬場整備推進事業 ～亀岡の人と自然が見送る安らぎの場～

予算額11,000千円

《火葬場等経費》

施設の老朽化が著しい状況に加え、年間火葬件数が増加傾向を示しているため、新火葬場建設による火葬炉の増設・利便性の向上など、生涯最後の福祉サービスの充実を図り市民の終焉の場となる火葬場の敷地造成等計画を検討する等の事業推進を図る。



整備イメージ

火葬場整備推進課 TEL0771-25-5015

新規

エンゲージメントを高める 公式LINEアカウント活用事業

予算額 3,751千円

《広報経費》



必要とする人に必要な情報を届けるため、公式LINEアカウントの改修を行う。

①セグメント配信

必要としている人に必要としている情報が届くようにするため、ユーザー自身が欲しい情報を選択して登録することで、その情報のみを受け取ることができる“セグメント配信”を行う。

②いち早い防災情報

防災情報メールを自動転送することで、スピーディーかつ誤りのない情報を届ける。

③豊富なメニュー画面

リッチメニュー(LINE公式アカウントを開いて最初に表示されるメニュー画面)を充実させることにより、容易に必要な情報を検索できるようにする。



広報プロモーション課 Tel0771-25-5003

充実

デジタル媒体等を活用した シティプロモーション推進事業

予算額 25,216千円

(前年度予算額 10,416千円)

《広報経費》

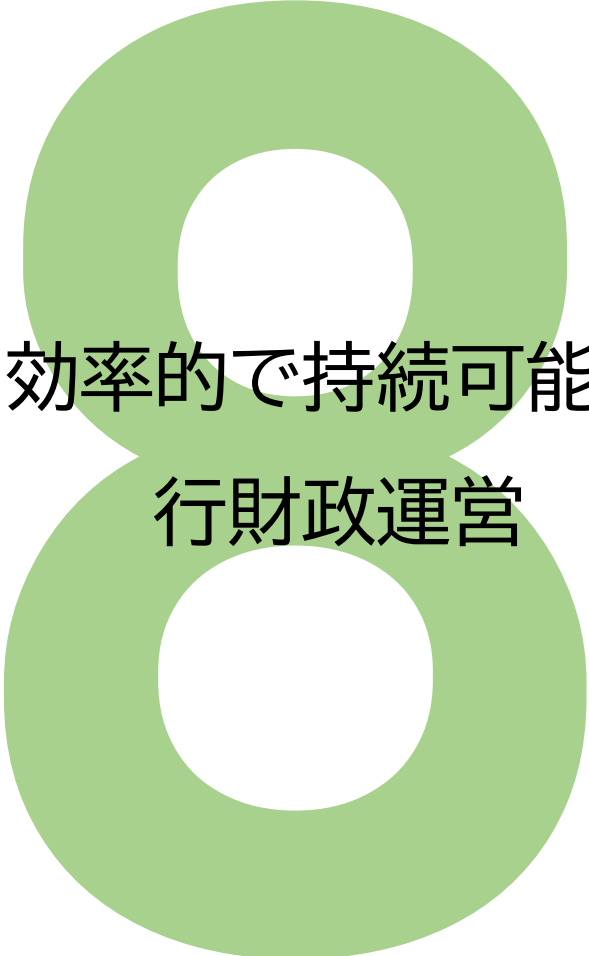


亀岡市のブランド価値向上につなげることを目指し、ユーザーに訴求効果がある効果的なデジタル媒体等を活用することで、態度変容や行動変容を促す。

- 各種データ(ホームページアクセス履歴・広告接触者情報・検索ボリューム・ブランドリフト調査など)をもとに戦略立案を行う。
- ターゲット層にあわせた情報発信を行う(各種デジタル広告、純広告、プレスリリースなど)。
- プロモーション効果の検証を行う。
- 関連の研修および分析ダッシュボードにより、ノウハウの共有と蓄積を目指す。



広報プロモーション課 Tel0771-25-5003



効率的で持続可能な
行財政運営

充 実

SDGs未来都市亀岡推進事業

予算額 2,736千円

(前年度予算額 2,714千円)

《SDGs推進経費》

「亀岡市SDGs未来都市計画」の達成に向けて、市民の皆様や各事業者、関係団体等と一緒に考える機会や情報を共有できる場を持つことで、さらなるSDGsの取り組みを推進する。

- SDGsをテーマとしたアイデアソン事業
- 市内事業者向けSDGsセミナーの実施
- SDGs推進本部および幹事会の運用による「亀岡市SDGs未来都市計画」の進捗管理
- 市民向け意識醸成キャンペーン開催「MIJI-SUS」【新規】
- 「教えてコスモさん！SDGsのアレコレ」総集編制作【新規】
- 特設ホームページの充実
- 官民連携・広域連携の促進
- 広報紙等の活用によるSDGsの発信



SDGs創生課 TEL0771-56-8520

充 実

議会活動経費

予算額 55,155千円

(前年度予算額 21,834千円)

《議会活動経費》

二元代表制としての役割を果たすため、「亀岡市議会基本条例」に基づき、積極的に議会活動を進め、市民と共に歩む議会を目指している。また、議会の活性化を一層進めることにより、より市民にとって開かれた身近な議会を実現し、市政の問題解決に取り組み、市民福祉の増進に寄与する。

- 通年議会による本会議・各委員会での審議・審査の充実
- 議会だより、インターネット中継、わがまちトーク、議会モニター制度【新規】等による広報広聴機能及び調査研究活動の充実
※モニター制度とは、亀岡市議会の活動について市民の意見を反映させ、よりよい議会運営を推進するもの
- タブレット端末の活用によるペーパーレスの推進及び緊急時を含めたりモート会議の実施
- 議場設備のデジタル化・インターネット配信映像等の高品質化の実施【新規】



議会事務局 TEL0771-25-5051

充 実

DX推進事業

予算額 11,018千円
(前年度予算額 8,900千円)

《電算管理経費／情報化推進経費》



亀岡市デジタルファースト宣言に基づき、市民サービス・行政運営・シティプロモーションの各分野に対して「デジタルファースト」で取り組み、自治体DXを推進する。

- 『かめおか 暮らしのナビ』『窓口予約サービス』などの提供
⇒引越しなどのライフイベントごとに、簡単な質問に答えていくだけで、自分に必要な手続きや持ち物がわかる手続き案内サービスや、窓口への来庁時間の予約サービスなどWEB上で可能な各種サービスを提供する。
- 『行政手続きのデジタル化・オンライン化』の推進
⇒ぴったりサービス(マイナポータル)と汎用型電子申請サービスで、スマートフォンなどから申請可能な手続きを拡充する。
- スマートフォン体験教室の開催
- 京都府及び6市町と共同で取り組むデジタル人材の確保支援事業を活用した行政DXの更なる推進

亀岡市デジタルファースト宣言

～人と時代に選ばれるリーディングシティ 亀岡～

亀岡市は、デジタル社会にふさわしい市民サービスをデザインし、人と時代に選ばれるリーディングシティとなるために、市民サービス・行政運営・シティプロモーションの各分野に対して最新のデジタル技術を最大限活用し、「デジタルファースト」で取り組むことを宣言します。

令和3年10月8日 亀岡市長 桂川 孝裕

● 3つの戦略分野

1. 「市民サービス」のデジタルファースト
⇒行政手続きのデジタル化・オンライン化を進め、市民サービスの利便性向上を図ります。
2. 「行政運営」のデジタルファースト
⇒AI・ICT等の先端技術を活用し、BPR及び事務の効率化を進め、市民に寄り添った行政運営を行います。
3. 「シティプロモーション」のデジタルファースト
⇒デジタル技術を活用した市政情報の発信・プロモーションを戦略的に展開し、関係人口の拡大を目指します。

情報政策課 TEL0771-55-9454

継 続

マイナンバーカード交付等推進事業

予算額 23,063千円
(前年度予算額 40,325千円)

《戸籍住民基本台帳経費》



個人番号カード(マイナンバーカード)の普及率を向上させるため、マイナンバーカードの申請及び交付を推進する。

- マイナンバーカードの申請を推進する業務
出張申請窓口(高齢・障がい者入所施設等)の実施
休日申請窓口(市役所)の実施
申請窓口(市役所・市内郵便局9局)の実施
- マイナンバーカードの交付を推進する業務
休日交付窓口の実施



市民課 TEL0771-25-5019

新規

「市制70周年記念」準備事業

予算額 7,070千円

《広報経費／企画推進経費》

亀岡市は昭和30年1月1日の市制施行以来、令和7年1月1日に市制施行70周年を迎えるため、第5次亀岡市総合計画に掲げる目指す都市像「人と時代に選ばれるリーディングシティ亀岡」のさらなる推進を目指し、記念事業等の実施を検討する。

『市民の皆さんとともにつくる』をテーマに、記念事業等を検討し、令和7年度の事業実施に向け準備を進める。

- 市民との協働による事業企画に向けた市民会議の開催
- 市制70周年記念事業実行委員会の開催
- 周年事業の実施や、市関連事業への後援
- 市制70周年のPR
- 市勢要覧の制作



広報プロモーション課 TEL0771-25-5003
企画調整課 TEL0771-25-5006

充実

ふるさと納税推進事業

予算額 5,235,443千円

(前年度予算額 4,549,133千円)

《ふるさと力向上経費》

ふるさと納税制度を活用して本市の魅力をPRすることで、寄附金の増額を図り、本市財源を確保するとともに、返礼品として地元産品・サービス等を活用し、本市の産業振興・地域経済の活性化につなげる。

- 寄附目標額:35億円
- ふるさと納税による寄附の受付及びワンストップ特例申請受付業務
- ポータルサイトを活用した情報発信及び寄附者の利便性向上
- 市内事業者等と連携した本市の地域資源を活用した魅力ある返礼品開発
- 京都・亀岡ふるさと力向上基金への寄附金の積立



亀岡市ふるさと納税のご案内

SDGs創生課 TEL0771-25-5060

特別会計

継続

国民健康保険事業(特別会計)

予算額 9,820,000千円
(前年度予算額 9,870,000千円)



亀岡市国民健康保険に加入する人が病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、医療保険事業の運営を行う。

京都府国民健康保険運営方針に基づき算定された、事業納付金や標準保険料率をもとに、保険料を賦課徴収し、納付金を納付するなどの事業運営を行う。

- 国民健康保険への加入、脱退手続き
- 国民健康保険料の賦課決定及び徴収
- 医療費の給付
- 療養費等の申請受付、支給事務
- 被保険者の健康の保持増進のための保健事業 など



保険医療課 Tel0771-25-5025

継続

休日診療事業(特別会計)

予算額 23,400千円
(前年度予算額 21,500千円)



市民の安全・安心を確保することを目的に、ほとんどの開業医が休診する日曜日、祝日、振替休日、年末年始に、緊急に医療を必要とする市民に対応するため、休日診療所を開設し、内科及び小児科の応急的な診療を行う。

マイナ保険証(マイナンバーカードの健康保険証利用)に対応するため、電子レセプトシステムを導入する。

年間診療日数 : 令和6年度 72日

診療科目 : 内科、小児科

出務体制 : 医師、薬剤師、看護師、医療事務員、事務職員

診療体制 : 1診療体制を基本にゴールデンウィーク、
年末年始は2診療体制で診察
インフルエンザ等の流行期に、患者の急増が
予測される場合は、2診療体制で診察を実施



亀岡市保健センター内 1階

健康増進課 Tel0771-23-5636

継続

介護保険事業(特別会計)

予算額 7,373,000千円

(前年度予算額 7,653,000千円)



急速な高齢社会の進展に伴い、誰もが直面する「介護」を社会全体で支える仕組みである介護保険事業の円滑な実施に努める。また、高齢者が住みなれた自宅や地域で安心して暮らしていただけるように、一人ひとりの状況に応じた介護予防事業を推進するとともに、地域における高齢期の包括的・継続的なマネジメントを推進する。

■ 介護給付事業

- ・ 介護サービス給付事業
- ・ 介護予防サービス給付事業

■ 介護予防・日常生活支援総合事業

- ・ 介護予防・生活支援サービス事業
- ・ 一般介護予防事業

■ 重層的支援事業(一般会計繰出金)

- ・ 地域包括支援センター運営事業
- ・ 生活支援体制整備事業

■ 保険者機能強化推進事業(一般会計繰出金)

- ・ いきいき健幸ポイント制度

■ 任意事業

- ・ 介護給付等費用適正化事業
- ・ 家族介護支援事業(激励金・慰労金)
- ・ 地域自立生活支援事業

■ 保健福祉事業

- ・ 家族介護支援事業(介護用品支給)



【介護予防拠点活動支援事業(フレイル特化型)】

高齢福祉課 Tel0771-25-5032

継続

後期高齢者医療事業(特別会計)

予算額 1,617,500千円

(前年度予算額 1,394,100千円)



75歳以上(一定の障がいがあると認定された65歳以上75歳未満の人を含む)の高齢者が将来にわたり安心して必要な医療が受けられるようにするため、後期高齢者医療制度の安定的な運営に努める。

制度の運営は、京都府内の全ての市町村が加入する京都府後期高齢者医療広域連合が行っている。

【広域連合が行うこと】

- 被保険者の認定
- 保険料の決定
- 医療を受けたときの給付 など

【市が行うこと】

- 被保険者証等の引き渡し
- 保険料の徴収事務及び相談業務
- 広域連合へ保険料や医療費負担分等の納付
- 葬祭費、療養費、高額療養費の申請受付 など



保険医療課 Tel0771-25-5026

継続

土地取得事業(特別会計)

予算額 600千円
(前年度予算額 900千円)



地域のにぎわいと交流・憩いの場の創出と、アユモドキの生息環境や良好な自然環境を保全し、自然と共生する総合公園として京都・亀岡保津川公園整備を推進するために先行取得した土地の一般会計買戻しによる譲渡等を行う。

- 先行取得した土地の一般会計買戻しによる譲渡



都市整備課 TEL0771-25-5071

継続

おいしい水を安定的に供給する水道(特別会計)

予算額 3,311,500千円
(前年度予算額 3,245,900千円)



市民生活と都市機能を支えるライフラインとして、安全・安心で良質な水道水の安定供給のため、水道施設の長寿命化や規模の適正化を図るとともに、計画的かつ効率的な施設の整備及び維持管理を推進する。

- 水道老朽管の耐震化率向上に向け、水道老朽管耐震化工事を実施(5箇所)
- 運営の効率化のため、水道施設の撤去工事を実施(1箇所)
- 水道用水供給事業の安定的な運営



上下水道部各課 TEL0771-23-9388

継続

水質保全と快適な暮らしを築く下水道 (特別会計)

予算額 5,552,900千円
(前年度予算額 5,413,600千円)



下水道の整備により、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図り、快適で住みよいまちを守り続けるため、下水道施設の適正な維持管理及び改築更新等を推進する。

- 下水道施設の統合や雨水排水幹線の整備、年谷浄化センターの改築更新工事を促進
 - ・ 公共下水道統合布設工事
(公共下水道と農業集落排水(西部3地区)との接続)
 - ・ 犬飼川左岸雨水幹線整備事業
 - ・ 年谷浄化センター改築更新工事
(消毒設備、用水設備)



上下水道部各課 Tel0771-23-9388

継続

市立病院事業(特別会計)

予算額 3,983,829千円
(前年度予算額 3,865,615千円)



公共性と経済性を考慮し、効率的な病院経営を行うとともに、公立病院に求められる高度で良質な医療の提供と各医療機関との地域連携により、市民に信頼される市立病院を目指す。

主な目標

- 令和5年度中に、令和9年度までの経営収支状況、特に資金面における収支状況を見据えた「経営強化プラン」を策定し、経営強化に総合的に取り組む。
- 医師及び医療スタッフの確保を重点課題として診療体制の充実、救急車の受入等を積極的に行い、公立病院としての役割を果たし、引き続き高度で良質な医療の提供を図る。
- 令和5年4月に開設した訪問看護ステーションを軌道に乗せ、高齢化に伴いニーズが増加している在宅医療に対応する。
- 医師会との病診連携懇話会の開催、各医療機関との医療連携を進める。令和6年10月に20周年記念式典を開催し、市立病院のPRを積極的に行う。

病床数	一般病床100床
診療科目	消化器内科・循環器内科・糖尿病内科・一般内科・神経内科・小児科・外科・整形外科・麻酔科・皮膚科・泌尿器科・眼科・リハビリテーション科・放射線科
年間患者数	入院 28,105人 外来 63,666人 を見込む
一日平均患者数	入院 77人 外来 262人 を見込む
建設改良費	CRシステム(レントゲン)、眼科スリットランプ、内視鏡ビデオスコープ等更新

病院総務課 Tel0771-29-2621